

この度はシステムファイブにて DJI Ronin-Sをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
現在、マニュアルに日本語版がないため、弊社制作の簡易マニュアルをお配りしております。

初めての起動時に**アクティベーションが必要です**ので、以下を参考にしてください。

アクティベーションの方法（初めての起動）

ご注意

Ronin-Sの電源を入れる前に、カメラを搭載し、バランスが取れていることを確認してください。
カメラを搭載していない状態や、バランスが取れていない状態で起動すると、ジンバルのモーターが損傷する恐れがあります。

用意するもの

- ・インターネットに接続されたモバイル端末
- ・カメラを搭載し、バランスをとった状態のRonin-S
- ・DJIアカウント（アプリ起動時に求められます）
- ・RONINアプリ



iOS :



Android :



手順

1. まずバッテリーグリップの電源ボタンを1回押してONにし、次にジンバルの電源ボタンを押し続けてONにします。
2. モバイル端末のBluetoothを有効にし「Roninアプリ」を起動します。検出されたRonin-Sを選択してください。
3. モバイル端末がインターネットに接続していることを確認し、画面の指示に従って起動します。



手順動画

参考：公式チュートリアル動画（YouTube）

DJIが公式でチュートリアル動画を掲載しております。映像に字幕はありませんが、YouTubeの機能により字幕を表示させることが可能です。是非ご確認ください。

組み立て :



オペレーション :



1. 組み立て

クイックスタートガイドの画像の通り組み立ててください。レンズが短くてもレンズサポートを使用してください。後述の自動チューニング時にうまく調整されない場合があります。

2. チルト軸のバランス

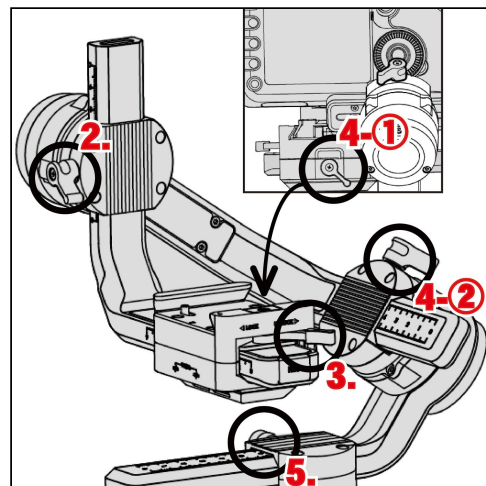
カメラを上に向けて、バランスをとります。

3. カメラスライド(前後)プレート

カメラを正面に向け、上にも下にも倒れなければOKです。チルト軸とスライドプレートのバランスが取れると、カメラが斜め上を向いても静止します。

4. ロール軸

①カメラスライドプレート（横）②Rollモーター部 の二か所を調整する必要があります。カメラを正面に向け、左右どちらにも倒れなければOKです。



5. パン軸

Ronin-Sを垂直に持ち上げ、左右に傾けます。倒れる方向に対してバランスをとってください。正面を向いたままになるとOKです。

6. ジンバル起動

ジンバルを起動する時はまず「バッテリーグリップの電源」を起動してください。

その後「ジンバル（本体）の電源」を起動してください。

※バッテリーグリップは 1度押し でON | 2度押し（2度めは長押し）でOFFです。

※ジンバルは 2度押し（2度めは長押し）でON | OFFです

7. バランステスト

接続されたRONINアプリで **Configuration > Settings > More > Balance Check** を実行してください。Excellentと表示されたらOKです。

8. 自動チューニング

RONINアプリ **Configuration > Motor Palameters** から **[Auto Tune]** をタップすると、モーター・ジンバルの強度が自動で設定されます。すべての付属品を先に装備してから実行してください。以上で使用までの手順は完了です。

ご不明な点があればお気軽にお問合せ下さい

株式会社 システムファイブ

050-3187-9555

info@system5.jp

営業日 月～土 10:00 ~ 19:00 | 定休日 日・祝